



社会医療法人  
同仁会  
Dojinkai  
Social Medical Corporation

私たちの理念「一視同仁」

# 同仁会報みみはら

2016年1月1日発行

第39号



発行 社会医療法人同仁会 同仁会報編集委員会 〒590-0824 堺市堺区老松町2丁58-1  
TEL 072(244)7260 FAX 072(247)0165 URL <http://www.mimihara.or.jp> (同仁会HP)



撮影 齊藤和則理事長 (2015年12月17日)

## 結びつきを広げ、暮らしごと健康を守る年々

あけましておめでとございます  
今年もよろしく願います。

昨年は戦後70年、耳原実費診療所開設65年の年でした。その年に新しい耳原総合病院が完成しました。新病院はきりりとした外観とアートを取り入れた内部空間が快適だにご好評をいただいています。今年5月地域交流ゾーンの建物が完成するとフルオープンとなり、同時に高砂クリニック、協和薬局もリニューアル

オープンが実現、医科と歯科の診療所、看護ステーション、介護施設などともに同仁会グループはこの地域だけでなく民医連南ブロックを含めたいっそこの健康づくりの拠点となります。ハード面である建物評価だけでなく、学び合い育ち合う気風を先輩たちから受け継ぎ、さらなるかかりやすさの工夫、安全性とともに技能の向上にも努めてまいります。



### 交流を通じて「健康づくり」を推進しよう

厚労省は高齢者の増える2025年に向け「地域包括ケア」の準備を進めています。私たち民医連は、住み慣れた地域でご家族やお仲間と楽しく安心して暮らし続けられることをめざして活動していきます。しかし国の基調は憲法第25条に定める「国の社会的使命」を投げ捨てた個人責任と相互の助け合いであり、無差別平等の医療介護をめざす私たちの理念とは到底相容れないものです。「国は責任を果たせ」の声を上げながら、健康友の会みみはらをはじめとした周辺住民、諸団体の皆さんとの協力共同で暮らしと健康を守る活動を続けます。そのためにも、多くの皆さんとの「交流」を通じて健康づくりに力を注ぎたいと思います。

### 戦争法廃止に向けた大運動を繰り広げよう

民医連綱領は「日本国憲法の理念を高く掲げ」「人類の生命と健康を破壊する一切の戦争政策に反対」することを宣言しています。かつてない歴史的なたたかいとなった「戦争法」は昨年9月19日未明に強行採決されましたが、「戦争法廃止」の運動に世代や立場を超えた人々が立ち上がりました。そして安倍政権の暴挙に対して今も「あきらめない」運動の波がひろがっています。

民医連は政府が進める戦争政策に改めて反対する立場を明確にするとともに「戦争法の廃止を求める2千万統一署

名」に連帯して取り組むことを決めました。同仁会では3万筆を目標にすべての職員、友の会が署名活動をすすめますよう。

沖縄では普天間基地の辺野古移設に反対する県民の民意が示されているにも関わらず、安倍政権の「戦争する国づくり」の具体化である新基地建設工事が強権的に押し進められています。民主主義のルールを踏み外し地方自治を破壊する暴挙であり、日本の平和と憲法を守る上でも譲れないたたかいとして全国的な支援が求められています。

2016年の幕開けにあたり、憲法を高く掲げて「武器を持たない、戦争はしない、戦わない」を改めて示す決意です。

## 2016年 新春 同仁会グループ 新年集会

○2016年1月14日(木) 午後2時  
(午後1時30分 開場)

○堺市立西文化会館ウエスティ  
堺市西区鳳東町6丁-600

○オープニング シンガーソングライター  
鈴木君代さん(東本願寺僧侶)

○記念講演 本田 宏氏  
NPO法人医療制度研究会副理事長・医師



\*

\*

